

## 22 フェンシング 総評

### ◎個人対抗

#### <男子フルーレ>

優勝候補の志賀世怜（沼田3）と、佐伯真（利根実2）の対決となった。一進一退の攻防が続く中、中盤までリードしていた志賀に対し、開き直った佐伯が大胆な攻撃で終盤に迫いつき、接戦を制して昨年度の新人戦に続く優勝を果たした。

#### <女子フルーレ>

新人戦覇者の加藤里菜（商大附3）を準決勝で破り勢いに乗る志賀結月（沼田1）と、予選から危なげなく全勝で勝ち進んだ齋藤伽蓮（商大附3）の決勝となった。堅い守りから試合を組み立て、前半からリードした齋藤に対し、志賀は終盤から思い切りの良い攻撃でペースをつかんだ。しかし、齋藤がカウンター攻撃で応戦し、初優勝を果たした。

#### <男子エペ>

昨年度のアジアカデサーキット日本代表・滝沢彪太（沼田2）を破り、フルーレに続く2種目制覇を狙った佐伯真（利根実2）であったが、高校から競技を始め、この種目に懸ける星野蒼人（沼田3）が意地を見せた。緊迫した1本勝負を制した星野が初優勝を飾った。

#### <女子エペ>

決勝戦は、2連覇を狙う齋藤伽蓮（商大附3）と河野葉月（沼田2）の対戦となった。中盤からリードを奪った齋藤が、落ち着いた試合運びで粘り強く戦う河野を制し、優勝を果たした。

#### <男子サーブル>

前年度新人戦覇者の山口政宗（商大附3）と大高悠貴（沼田3）の決勝戦となった。高校から競技を始め、この種目に懸ける両者の対決は、互いに譲らない一進一退のシーソーゲームとなった。終盤にリードを奪った大高が、粘る山口を振り切って初優勝を果たした。

#### <女子サーブル>

昨年度インターハイ6位の加藤里菜（商大附3）が、同門で全国選抜大会ベスト8メンバーの木村娃玖愛（商大附2）を、持ち前のスピードを生かした攻撃で序盤から圧倒し、2連覇を達成した。

### ◎学校対抗

#### <男子>

新人戦優勝の沼田が力を発揮し、粘る商大附を5-1で下して優勝した。沼田は2年ぶり33回目の優勝となった。

#### <女子>

新人戦優勝の商大附が落ち着いた試合運びで実力を発揮し、1・2年生中心の沼田を制して優勝した。商大附は2大会連続33回目の優勝となった。

## フェンシング

5月15日(土)・16日(日)

高崎商科大学附属高等学校 講堂

### (1)フルーレの部

#### <男子決勝>

1. 佐伯 真 (利根実)
2. 志賀 世怜 (商大附)
3. 滝沢 彪太 (沼田)
4. 金井 惺 (商大附)

#### <女子決勝>

1. 齋藤 伽蓮 (商大附)
2. 志賀 結月 (沼田)
3. 加藤 里菜 (商大附)
4. 並木 胡桃 (商大附)

### (2)エペの部

#### <男子決勝>

1. 星野 蒼人 (沼田)
2. 佐伯 真 (利根実)
3. 新井 凌 (沼田)
4. 滝沢 彪太 (沼田)

#### <女子決勝>

1. 齋藤 伽蓮 (商大附)
2. 河野 葉月 (沼田)
3. 並木 胡桃 (商大附)
4. 三代 陽日 (沼田)

### (3)サーブルの部

#### <男子決勝>

1. 大高 悠貴 (沼田)
2. 山口 政宗 (商大附)
3. 柳 翔吾 (沼田)
4. 木樽 隆詩 (商大附)

#### <女子決勝>

1. 加藤 里菜 (商大附)
2. 木村 娃玖愛 (商大附)
3. 志賀 結月 (沼田)

### (4)学校対抗の部

#### <男子>

1. 沼田
2. 商大附

#### <女子>

1. 商大附
2. 沼田

◎男子学校対抗1チーム、女子学校対抗2チーム、男子フルーレ個人上位4名、女子個人フルーレ上位4人は6月7・8日、埼玉県新座市で行なわれる関東大会へ出場する。